

③ 立花地区 【水土里ネット大館】

小学生によるネギ植え体験～地域の自然や人々とのかかわり

今年で10年目を向かえた農業体験学習は、昨年同様、農事組合法人立花ファーム、立花農地保全隊の協力のもと、6月7日に大館市立川口小学校の3年生24名が参加して、立花ファームで作付けしているネギ植え作業を体験しました。

最初にネギ苗の手植え作業について一通り説明を受けたあと、実際に手植え作業を体験。更に機械による植付作業の体験も行われ、初めての体験に戸惑う子どもも見られました。

作業終了後に立花ファームのハウスで開かれた質問コーナーでは、実際にネギの種を見せながらネギの種類や育て方などを説明。子どもたちから大人顔負けの質問も出されるなど、熱心な様子が伺えました。

本事業は毎年小学校3年生の児童を対象にネギ植え体験と収穫体験を実施しており、小学校の体験学習として定着しつつあることは立花地区にとって大変喜ばしいところでもあります。また、本年度新たに地元の中学校から農作業を体験したいとして、10月15日に全校生徒によるラベンダー周辺の草取り体験を行うなど、地域を挙げて環境保全にも協力を頂いたところでもあります。



活動体制	
実施主体	農事組合法人 立花ファーム
後援・連携	水土里ネット大館（大館市土地改良区）
実施期間	6月7日～11月1日
参加者	大館市立川口小学校3年生24名、教員1名
報道関連	秋田放送、北鹿新聞、大館新報
活動実施年数	10年目（H16年～）
連絡先	〒017-0056 大館市字沼館道南40-12 大館市土地改良区 TEL. 0186-42-0558
その他	

【活動内容に対する自己評価】 水土里ネット大館（石田 誠孝）

○活動の目標及び達成率	目標	地域の自然や人々とのかかわりを感じさせる			
	達成率	80%			
○活動に対する評価	・ 沢山の協力をいただき目標達成に近づいた				
判定基準	自己判定（達成度）		判定基準	自己判定（達成度）	
	判定	評価等		判定	評価等
1. 取組体制について			②運動の発展・拡大	A	
①役職員・組合員の参加	A		③運動の計画性	B	
②後継者育成の工夫	B		4. 運動の成果		
2. 活動の意匠性について			a. 組織活性化	B	
①基本理念の設定	B		b. 地域農業	A	
②地域の歴史等の伝承	A		c. 地域コミュニティー	A	
③運動の先駆性	B		d. 地域資源管理	B	
3. 運動の継続性・発展性					
①運動の継続性	A				

（自己判定）A：大いに達成している B：達成している C：少しは達成している D：達成していない E：その他